



齋藤信治 議員 (WAKABA)

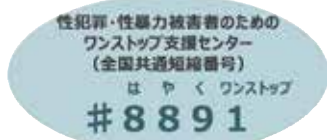
買春禁止法を求める

答弁…国の動向を注視していく

▲録画配信
(12月10日一般質問)

問 ①アダルトビデオから得る性の知識は暴力に満ち、性暴力につながる。セックスと向き合い、暴力と無縁な性教育の実施を求める。②売買春を終わらせるには、性暴力である買春の禁止が必須。買春は罪であるとの意識を高めるため、国への働きかけをすべきである。

答 ①国や県の最新の指導事例等を参考にし、児童生徒にとって、より良い性教育を行うことができるよう研究していく。②買春規制の在り方については、国会でも議論されている。市としても、今後の研究課題の一つとして、引き続き、国の動向を注視していく。

ひとりで抱え込まずに話してみよう
文部科学省HPから選挙 誹謗中傷を廃し
公平公正な選挙を

答弁…公明で適正な選挙となるよう努める

問 選挙は民主主義の根幹をなす制度である。しかし、先の市長選挙では事実と異なる誹謗中傷のチラシがまかれた。選挙における不正行為や事実に基づかない誹謗中傷の類をなくし、公平公正な選挙とするために、今回の選挙を総括し、対策を立てるべきではないか。

答 市民が重要な判断をしなければならない期間に事実とかけ離れたビラがまかれたことは市長として大変遺憾である。選挙管理委員会は不正行為等を取り締まる立場にはないが、選挙制度の周知・啓発を行うとともに、警察と連携を図り、公明で適正な選挙に努める。

▲録画配信
(12月10日一般質問)

浜口清志 議員 (日本共産党)

人間ドックに3万円までの
補助金を

答弁…補助の拡大は財政運営上難しい

問 人間ドックは、法的な義務はないが、病気の予防や早期発見を目的としており、さまざまな検査を同時に受けられるため有意義である。誰でも手軽に受けられるよう、補助率3分の2制限を外し、上限3万円までの補助を実施する考えはあるか。

答 国民健康保険加入者に、検査費用の3分の2、限度額2万7千円の補助を行っており、県内でも高めの補助額で人間ドックの啓発に取り組んでいる。医療費等の増加に伴い、毎年度、税率引き上げの改正を予定している現状から、補助拡大は難しい状況である。



防災 地域防災施設の充実を

答弁…耐震化及び応急給水体制の充実を図る

問 当市の水道管における基幹管路の耐震適合率は何%か。また、耐震化計画はどのようになっているか。災害発生から3日間の生命維持に必要な給水量はどのように確保する計画か。

答 基幹管路の耐震適合率は、約36.6%であり、今後策定する市上下水道耐震化計画に基づき耐震化を図っていく。浄・配水場の総貯水量は約13,000m³であり、約80日分の飲料水の供給が可能である。今後も、応急給水体制の更なる充実を図っていく。